

# 平成28年度 税制改正のポイント

法人実効税率20%台への引き下げをはじめ  
設備投資を促進する税制改革が実現！

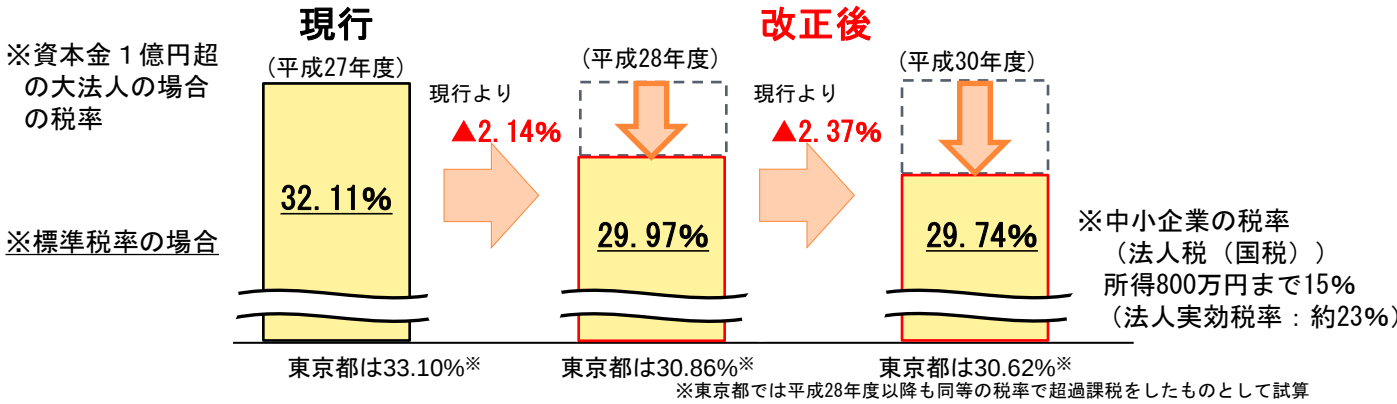
東京商工会議所  
日本商工会議所

※本チラシ内の「中小企業」とは資本金1億円以下の法人です

## 企業の活力強化に資する税制

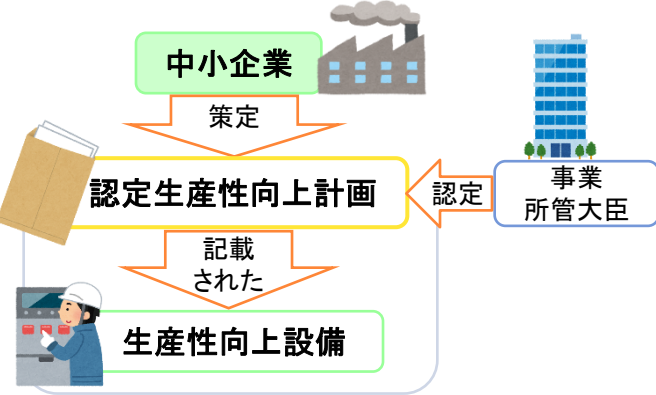
### 法人実効税率20%台への引き下げが実現！

○平成28年度に法人実効税率(現行:32.11%)が2.14%引き下げられ、**29.97%**となります。また、平成30年度には、さらに0.23%引き下げられ、**29.74%**となります。  
(法人税(国税):現行23.9%→平成28年度:23.4%→平成30年度:23.2%)



## 機械・装置の固定資産税の減税措置の創設

○**中小企業**が取得する一定の条件を満たす機械・装置の固定資産税(注)が**3年間、2分の1に減免**されます。



### 【対象】

・中小企業が**認定計画に基づき新規に取得する機械装置(生産性を高める機械装置)**が対象  
※要件:①160万円以上、②生産性1%向上(10年以内に販売開始)

※対象となる機械・装置の例

(注)固定資産税の税率:1.4%



金属加工機械      ソフトウェア組込型(NC) 複合加工機

6,500万円の機械・装置を購入した場合、**税額が3年間で約200万円から約100万円に軽減**

### 少額減価償却資産の特例の延長<2年間>

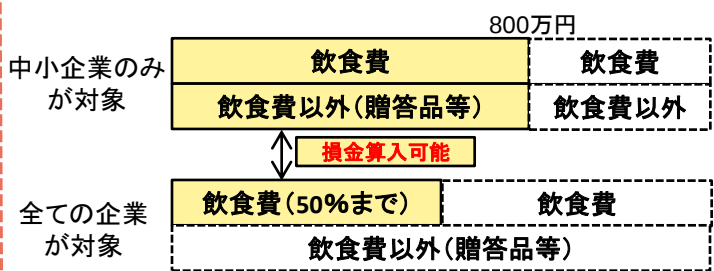
○中小企業が取得した30万円未満の減価償却資産について、合計額300万円まで全額損金算入(即時償却)を認める制度が2年間延長されます(従業員1,000人以下の企業が対象)。

| 取得価額   | 償却方法             | 合計300万円まで |
|--------|------------------|-----------|
| 30万円未満 | 全額損金算入(即時償却)     | 全ての企業が対象  |
| 20万円未満 | 3年間で均等償却(残存価額なし) |           |
| 10万円未満 | 全額損金算入(即時償却)     |           |

中小企業(従業員が1,000人以下)

### 交際費の損金算入特例の延長<2年間>

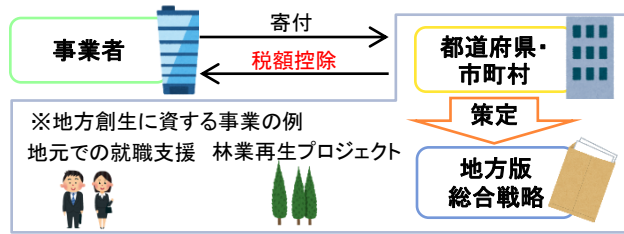
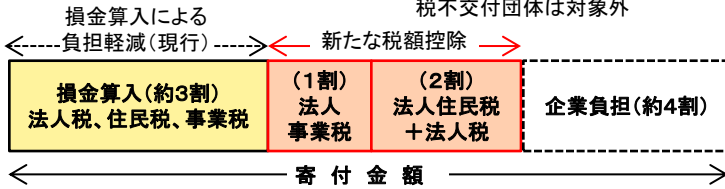
○中小企業の交際費のうち限度額(800万円)までを損金算入できる制度が2年間延長されます。  
○交際費のうち接待飲食費の50%までを損金算入することができる制度(大企業も適用可能)についても、2年間延長されます。



# 地方創生に資する税制

## 企業版ふるさと納税の創設

○法人が、地方公共団体が行う地方創生に資する事業に寄付を行った場合に、法人事業税・法人住民税及び法人税の税額控除を行う制度が創設されます。※三大都市圏にある交付税不交付団体は対象外



## 外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充

○外国人旅行者向けの免税販売対象の購入下限額が「5千円以上」に引き下げられます。

現行：一般物品 1万円超 → **5千円以上**  
 消耗品 5千円超 → **5千円以上**

※一般物品の例



※消耗品の例

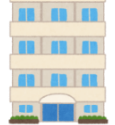


## 内需拡大に資する税制

### 新築住宅の固定資産税の減税の延長

○新築住宅の固定資産税の減額措置の適用期限が2年延長されます。

| 住宅の種類 | 期間  | 減税額 | 対象床面積              |
|-------|-----|-----|--------------------|
| 一般の住宅 | 3年間 | 1/2 | 居住部分に係る床面積で120㎡が限度 |
| マンション | 5年間 |     |                    |



一般住宅：3年間 マンション：5年間

### 車体課税の見直し

○グリーン化特例(自動車税、軽自動車税)を見直した上で、1年間延長されます。

○自動車取得税については消費税10%引き上げ時に廃止され、自動車税・軽自動車税に環境性能割が新たに導入されます。

#### 【環境性能割税率】

(H29.4～H31.3)

※普通車の場合

自動車取得税3%(軽自動車、営業車は2%)は廃止

|      | 2015年度燃費基準 |       |        | 2020年度燃費基準 |        |        |
|------|------------|-------|--------|------------|--------|--------|
|      | 達成         | +5%達成 | +10%達成 | 達成         | +10%達成 | +20%達成 |
| 乗用車  |            | 3%    | 2%     | 1%         | 0%     |        |
| 軽自動車 |            | 2%    |        | 1%         | 0%     |        |
| 営業車  |            | 2%    | 1%     | 0.5%       | 0%     |        |



## その他法人課税の見直し

### 外形標準課税の見直し(資本金1億円超の企業)

○法人事業税における所得割と外形標準課税(資本割・付加価値割)の比率が現行の5:3から3:5に変更されます。

○外形標準課税の拡大により負担増となる法人(欠損法人、事業規模に比して所得が小さい法人)のうち、付加価値額が30億円以下の法人は3年間、税負担が軽減されます(付加価値額30億円超40億円未満の企業も別途軽減されます)。

| 平成27年度(現行)  |                | 平成28年度      |               | ※付加価値額30億円以下の場合              |                             |
|-------------|----------------|-------------|---------------|------------------------------|-----------------------------|
| 所得割<br>6.0% | 付加価値割<br>0.72% | 所得割<br>3.6% | 付加価値割<br>1.2% | 平成27年度の税率                    | 平成28年度の税率                   |
|             | 資本割<br>0.3%    |             | 資本割<br>0.5%   | (所得割6.0% 資本割0.3% 付加価値割0.72%) | (所得割3.6% 資本割0.5% 付加価値割1.2%) |
|             |                |             |               | ×                            | ×                           |
|             |                |             |               | 平成28年度の課税標準                  |                             |
|             |                |             |               |                              |                             |

負担増加額の75%を軽減

### 減価償却の見直し

○建物と一体的に整備される「建物附属設備」や建物同様に長期安定的に使用される「構築物」について、償却方法が「定額法」に一本化されます。

| 資産の区分            | 償却方法 |
|------------------|------|
| 建物附属設備<br>および構築物 | 定額法  |

建物附属設備・構築物の例：  
エレベーター、冷暖房設備、煙突 等

※建物は従来より定額法



### 欠損金繰越控除の見直し(資本金1億円超の企業)

○欠損金繰越控除について、控除限度が平成28年度は65%から60%へ引き下げ、平成29年度は50%から55%へ引き上げられます。

|      | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度          | 平成29年度          | 平成30年度 |
|------|--------|--------|-----------------|-----------------|--------|
| 控除限度 | 80%    | 65%    | 65%→ <b>60%</b> | 50%→ <b>55%</b> | 50%    |
| 繰越期間 | 9年     | 9年     | 9年              | 10年→ <b>9年</b>  | 10年    |

※繰越期間については、中小企業も対象

(本チャートは、平成28年1月6日現在の情報をもとに作成しております。消費税の軽減税率については、別途作成予定です(平成28年1月現在)。)